

Final Presentation Script

日本が鎖国時代に影響を受けた外国の宗教や他の国々

タイトルページ

こんにちは！僕は会田裕馬と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。今日は日本が鎖国時代に影響を受けた外国の宗教や他の国々について発表したいと思います。

スライド2目次（アウトライン）

これがアウトラインです。日本は宗教や他の国々からの影響を受けましたが、今日は江戸時代にどんな人物や他の国々や宗教が入ってきたかについて話したいと思います。日本がキリスト教に受けた影響、日本とオランダの関係や影響、日本が中国から受けた影響について話しをしたいと思います。

スライド3（研究質問）

次は研究質問です。最初の点の研究質問は江戸時代ではなぜ、どのようにオランダと日本が親しくなったのか？そして二つ目の研究質問は江戸時代でどのようにキリスト教が始まったのか？そして最後の研究質問は日本にどのように中国の文化が江戸時代に入ってきたのかについての三点です

スライド4（江戸時代バックグラウンド）

江戸時代は長い間続いた時代でした。それは徳川家天下であり、鎖国時代であまり日本は宗教や他の国々からの影響がなかったといえますが実際は長崎の出島を通して外国の宗教や他の国々からの影響が日本に入ってきました。

スライド5（日本がキリスト教を受けた影響）

江戸時代に日本人がキリスト教からの影響を受けました。その日本人に影響を与えた人物がフランシスコ ザビエルです。始まりはザビエルがマラッカに行った時、安次郎という日本人に出会いました。その出会いはマラッカでホルヘイ アルバレスが安次郎をザビエルを紹介した話もありました。当時は安次郎はキリスト教の事に興味を持っていました。なぜ安次郎がキリスト教に興味を持っていたかということ、安次郎は殺人事件に関与

(かんよ) したとさえ逃げてマラッカに行きました、そこでポルトガル語を学び、キリスト教に興味を持ちました。ザビエルは安次郎に出会い、彼がキリスト教を世界に広げる人だと思いました。ザビエルが日本にキリスト教を広げようという考え方は安次郎に出会ってなければならなかったと思います。ザビエルの目的はキリスト教を広げる事と日本人をキリスト教に改宗することでした。ザビエルは鹿児島で100人をキリスト教に改宗し、のちに平戸で100人をキリスト教に改宗しました。それで、1612年には日本で約30万人のクリスチャンがいたといわれています。キリスト教は織田信長もサポートし、ポルトガルと貿易をして武器を手に入れたことも有名です。しかし徳川家康が天下を取った時、キリスト教を禁止しました。禁止した理由はキリスト教の皆平等という教えから身分の低い人が襲わっててきたら江戸幕府がつぶれるかもしれないということから、鎖国にして、キリシタンを厳しく取り(し)締まりました。

スライド6 (日本とオランダの関係や影響)

次は日本とオランダの関係や影響についてです。日本とオランダの関係の始まりは1598年に「ライフデイ」という名前の船が日本にやってきたことに始まります。オランダ船に乗ってきたのはウィリアム アダムズとヤン ジュオステン ヴァン ロデンシュタインとうオランダ人でした。徳川家康が銃器に持っていました。それで、日本とオランダとヨーロッパの貿易が始まり、輸出や輸入が出来る事になりました。その繋がりで、製品や武器が日本に輸入されました。のちにオランダが日本の製品や知識を輸出しました。それと同時に科学や医学に関する知識に影響を受けました。それでウィリアムとロデンシュタンが持っていた地図、造船、航海、戦争について徳川家康に気に入られ、人気になりました。徳川家康が彼らに土地、お金、タイトルをあげ、それで1641年から1853年まで、実際に2世紀以上日本とオランダの関係が続きました。

スライド7 (日本が中国から受けた影響)

日本は中国との貿易で影響されたと考えがあります。日本と中国は輸入と輸出をしていました。日本は中国から輸入された物を使いこなしたと思います。中国から輸入した、漢方薬を使って、新し薬を発明しました。中国

からの影響で術や工芸で色々を作ったと思います例えばポットやお皿も繋がってると思います。やはり、日本は当時、技術とか発達してないので日本人は最も輸入された製品を利用したかったでしょう。

スライド8（結論）

それでは三点の結論です。一番の点はキリスト教を日本全国に広げる事が可能でしたが、日本は当時、キリスト教の考え方はあまり望んでいなかったかもしれない。それでキリスト教が日本に入ってくると身分制度が変化する可能性があるので、江戸幕府が怖がっていて、厳しくして、キリスト教を広げる事ができなくなりました。二番目はオランダは鎖国時代において数少ない日本と貿易をする国でしたが、オランダ人と日本人との交流あまりありませんでした。しかし、江戸幕府のおかげでもっと親しくなり、長い間日本とオランダ関係が続いた。最後の点は江戸時代で日本と中国の貿易では、ただものを交換するだけでなく輸入品に日本の考え方をくあえて、あらたの文化を作りあげたと思います。これで発表が終わりにします。ありがとうございました。